

Symposium on Advancement of Technologies
for Utilizing Big Data of Marine Life

海洋生物ビッグデータ 活用技術高度化に関する 公開シンポジウム

2025 **10/31 (金)**

10:00~16:20 (レセプション:16:30~18:00)

国際連合大学3F
ウ・タント国際会議場

参加方法:対面

参加費:無料

定員300名

日英同時通訳有

10:00~
開会

冒頭挨拶

文部科学省研究開発局 海洋地球課長 三宅 隆悟 / ユネスコ政府間海洋学委員会 (IOC) 議長 道田 豊

10:20~
講演①

「国連海洋科学の10年に関する研究動向について」

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)
研究開発戦略センター (CRDS) 環境・エネルギーユニット フェロー 幡野 尚宏

10:40~
講演②

「海の豊かさを可視化するデータテクノロジーと海洋空間計画の有望性」

琉球大学理学部 教授 久保田 康裕

“Balancing profitability, biodiversity and societal needs in the design of offshore windfarms”

フィンランド環境研究所、ヘルシンキ大学 Elina Virtanen

11:50~
講演③

「イベントベースビジョンセンサー (EVS) を用いた海洋粒子ビッグデータ生成」

ソニーコンピュータサイエンス研究所 高塚 進

“Biogeochemical-Argo, Exploring Global Ocean Chemistry and Biology in Real-Time with Robots and Sensors”

モントレー湾水族館研究所 Ken Johnson

12:40~14:00 昼食・休憩

14:00~
講演④

「バイオロギングで実現する海洋生物と人の持続可能な共生社会」

東京大学大気海洋研究所 教授 佐藤 克文

“The Internet of Animals”

マックスプランク研究所 Martin Wikelski

15:10~
パネル
ディスカッション

「講演を受けた海洋生物ビッグデータ活用の今後の方向性について」

モデレーター 早稲田大学 赤松 友成 (本事業プログラムディレクター)

パネリスト Elina Virtanen / Ken Johnson / Martin Wikelski /
三宅 隆悟 / 道田 豊

WEBでのお申込みはこちらから▶



国際連合大学 ウ・タント国際会議場 東京都渋谷区神宮前5丁目53-70 国際連合大学 UNU 3F

東京メトロ表参道駅B2出口より徒歩5分(千代田線、半蔵門線、銀座線) JR渋谷駅より徒歩10分



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN